(ID　0　) ☆7

治療計画書

療法名　シスプラチン+ゲムシタビン　療法　1サイクル 3 週

疾患名　非小細胞肺がん(4サイクル)

注射	Rp	商品名	用量(/回)	投与ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
内服			用量(/日)	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
放射線		照射部位	照射量																														
注射	1	アロキシ	0.75 mg	点滴	30分	●																											
		デキサート	9.9 mg																														
		生理食塩液	100 ml																														
注射	2	デキサート	6.6 mg	点滴	30分								●																				
		生理食塩液	100 ml																														
注射	3	生理食塩液	500 ml	点滴	2時間	●																											
		硫酸Mg補正液	8 mEq																														
注射	4	YDソリターT3	500 ml	点滴	2時間	●	●	●																									
							●	●																									
注射	5	生理食塩液	50 ml	点滴	15分								●																				
注射	6	ゲムシタビン	1000 mg/㎡	点滴	30分	●							●																				
		生理食塩液	100 ml																														
注射	7	生理食塩液	100 ml	点滴	30分	●																											
注射	8	シスプラチン	80 mg/㎡	点滴	2時間	●																											
		生理食塩液	500 ml	全量500mlに調製																													
注射	9	YDソリターT3	500 ml	点滴	2時間	●																											
		フロセミド	20 mg																														
注射	10	ソリューゲンF	500 ml	点滴	2時間	●	●	●																									
注射	11	生理食塩液	50 ml	点滴	15分								●																				
内服	1	イメンド	125 mg	抗癌剤の1時間-1時間半前		●																											
内服	2	イメンド	80 mg	1日1回朝食後			●	●																									
内服	3	デカドロン	8 mg	1日1(-2)回朝(昼)食後			●	●	●	(●)																							
内服	4																																
内服	5																																
内服	6																																
内服	7																																

特記事項

day8で白血球数＜2000又は血小板数＜75000の場合は投与を延期する

減量規定

薬品名	シスプラチン		ゲムシタビン		
標準投与量		80 mg/㎡		1000 mg/㎡	
1段階減量	G3以上の非血液毒性、施設基準値上限の1.5倍以上のScr値の上昇	60 mg/㎡	白血球数<1000、血小板数<20000、38℃以上の発熱+G3 以上の好中球減少、G3以上の非血液毒性	800 mg/㎡	